

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	対応状況	担当課
吉川町	1	水路の修繕について	完	建設課
吉川町	2	修繕にかかる補助金について	完	建設課
吉川町	3	用水の確保について	完	建設課
吉川町	4	税金のATM決裁の導入について	完	税務収納課
吉川町	5	八丁地の避難タワーについて	完	防災対策課 建設課
吉川町	6	吉川みどり保育所へのホールの設置について	完	こども課
吉川町	7	緊急事態における放射能への対応について	完	防災対策課
吉川町	8	震災時の仮設住宅について	完	防災対策課
吉川町	9	避難物資・避難訓練について	完	防災対策課
吉川町	10	人権教育について	完	教育委員会
吉川町	11	空き家バンク制度の周知について	完	地域支援課
吉川町	12	市民懇談会カルテの公表について	完	地域支援課
吉川町	13	備蓄について	完	防災対策課
吉川町	14	避難タワーへの物資運搬について	完	防災対策課

NO.	吉川町	1	対応状況	完
	水路の修繕について			
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取			
要望・意見	水路の更新について、市は75%の補助金で、改良区の負担が25%となっているが、100%にしてもらいたい。吉川町の水路が30年～40年経っている。香南市では受益者負担となっている。野市からは排水を流している。すべて市のほうで負担をしてもらいたい。2月の課内会にかけると言っていたが、返事がない。			
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 土地改良補助金は市内全域で75%の補助を行っている。25%は地域や受益者、改良区で負担をしてもらっている。お願いしている。上限50万円に対して75パーセントの補助を行っている。市の施策として、これで行いたい。現時点で100パーセント補助はなかなか難しいと考えている。2月の課内会については、確認して返答する。受益者負担については、この場で返事はできないが、現状としては市内全域で、この負担でお願いしているところなので、ご理解をいただきたい。 －後日回答－ 【建設課】 当日回答と同じ内容で回答済み。			
担当課	建設課			

NO.	吉川町 2	対応状況	完
	修繕にかかる補助金について		
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	①平成17～19年に地籍調査を行った。その時言われたのが、用水路の側溝は、市の所有である。それにも関わらず、その修繕のために個人事業者が負担しないといけないのか。市長に前回あった時に多面でお金を使えないかと聞いたら、話し合いで決めたらいいと言われたが、どうなのか。 ②この件に関して、市長は昨年度の懇談会の議事録を読んでいないと言ったが、先に読んでおくべきではないか。 ③当時の市長ができるといったことを現在の課長はできないといったが、きちんと説明責任をすべきではないか。 建設課は、課内で調整すると言ったが、行政は公開するべきである。課内調整だけで、説明がないのは納得ができない。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 ①現在、野市町の宅地化が進んでいる。昨年は水害で作物が作れなかったことも聞いている。水路等の見直しも考えていかなくてはならない。前回あった時に言った、言わないの状況になっていることも踏まえ、確認して対応するようにしなければならないと考えている。水害に対して何らかの手立てが必要であると考えている。 ②反省している。次回からしっかりと読んでおく。 ③議事録を精査して、対応していきたい。 【建設課】 ①多面でお金を使えないかということについては、両方を同じものに使うことはできない。市長の話については、確認できていないので、確認する。 ー後日回答ー 【建設課】 ①市長の回答でも、2つの補助金を1つの同じ案件に使うことはできない旨の説明をしており、「地域の話し合いで決めれば良い。」という話は、100%補助である多面の事業を有効に活用し、不足する箇所に土地改良補助を使用するなどの、使い方の工夫を述べたものと考えている。 5月24日 別件の現地確認と併せて説明した。 ③協議や調整の結果は、相談者に説明を行うよう努めているが、抜かりが無いよう十分注意しながら対応してまいります。		
担当課	建設課		

NO.	吉川町 3 用水の確保について	対応状況	完
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	赤岡町は水利組合がないので赤岡にポンプ場を作ってもらいたい。ポンプアップするように話があったが、それ以来回答がない。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 ポンプ場については、回答が遅くなった。改めて、日を調整して現地を確認する。 －後日回答－ 【建設課】 5月24日 質問者と一緒に現地確認済。 ポンプ場設置においては、関係者との調整も多く、現時点での設置は難しいことを質問者と共有済。 (令和5年5月25日、回答内容を修正)		
担当課	建設課		

NO.	吉川町 4	対応状況	完
	税金のATM決裁の導入について		
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	新聞で税金がATMで支払える記事があったが、香南市はどのぐらいすすんでいるか。いつ頃できるか。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 できるように、できるだけ早く、対応していきたい。 －後日回答－ 【税務収納課】 高知信金から、税金など公金のATM決済導入の依頼が昨年9月22日にあった。この後、当市においても4月からの高知信金のATM決済に合わせてシステム改修・収納消込作業の検証をして、導入すべきかどうか、関係課との検討を重ねた。しかし、現金振込では、支店内のATMに限られることや、キャッシュカードでの振込みについては、ほとんど利用がないことがわかった。導入をすれば、納付方法が新たに1つ増えることになるが、利便性の確保としてはごく限定的であって、コンビニでの納付方法で代行が可能であると思われる。 昨年12月8日に当時の市長、副市長と協議をした時に、4月からの導入は見送って、他市においての納税者の利用の状況や反響を聞きたいこと、それから行政側の導入経費や業務量も含めて、再度検討することになった。 今年8月に県下の市税担当課が集まる都市税協議会があるので、4月から導入をしている高知市や南国市、安芸市などから聞き取りをして、あらためて検討する。 －検討状況－ 【税務収納課R05.05.23】 令和4年4月から県内のいくつかの市町村で、高知信金の支店内のATMでバーコードを読み取って、税金の納付ができるようになっていきます。この利用状況を導入している南国市、安芸市、室戸市に聞いたところ、それぞれこの1年間で200件（納付書件数）程度の利用があったとのことでした。しかし、このことで利便性が向上したという納税者の声は特になく、高知信金支店内での「窓口納付」が支店内の「ATM納付」に変わったということくらいの印象とのことでした。 ここ数年、コンビニでの納付が増加しています。時間や曜日を気にせずいつでも納付できることで、納付書払いの納税者の利便性は大きく向上しています。また、国が進めるデジタル化に応じて、令和5年度から固定資産税と軽自動車税で、納付書にQRコードがつかれました。（令和6年度から住民税と国保税にもつきます。）このことで、税金納付のキャッシュレス化が進展して、納税者の納税方法の選択肢が増えていきます。こうした状況の中で、「高知信金支店内のATM決済」については、特に納税者にとって大きな効果が見込まれる状況ではないため、現在のところ導入をしないという考えに至りました。		
担当課	税務収納課		

NO.	吉川町 5 八丁地の避難タワーについて	対応状況	完
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	①八丁地の防災タワーの建設予定地が地質調査をしたのに関わらず、変更になっているが、何故か。 ②タワー周辺の道路(下井八丁地)の舗装は、何故、橋までしなかったのか。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 ①用地費の折り合いがつかなかったため。地質調査の時点では、用地単価が分からなかった。 【建設課】 ②現地を確認する。 ー後日回答ー 【建設課】 ②年度の工事区間の区切りであり、引き続き同路線の舗装補修工事を行う予定なので、令和4年度の工事として対応を検討する旨の説明を行った。		
担当課	防災対策課 建設課		

NO.	吉川町 6	対応状況	完
	吉川みどり保育所へのホールの設置について		
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	吉川みどり保育所にホールを作ってもらいたい。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 ホールを作るとなると、工事中保育所自体、運営に影響を及ぼすことにもなるので、確認して、対応をしたい。 ー後日回答ー 【こども課】 将来的な人口・利用者推計も加味し、市内保幼11園全体の施設配置を見直す規模適正化計画を策定中であり、移転・施設改修等を含め総合的に検討していく。 現施設に関しては、築47年の施設で津波浸水地域内にあることを考慮して判断していく。		
担当課	こども課		

NO.	吉川町	7	対応状況	完
	緊急事態における放射能への対応について			
受 付	令和4年4月20日 水曜日		吉川町市民懇談会で意見聴取	
要望・意見	何らかの緊急事態により、放射能をあびることが起こるかもしれないと思うが、他の震災のあった県のように、甲状腺予防のために薬を市民に提供することは検討していないか。			
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 一義的には国防対策ということにもなるかと思うが、市としても防災など県と協力して対応していきたい。			
担当課	防災対策課			

NO.	吉川町	8	対応状況	完
	震災時の仮設住宅について			
受 付	令和4年4月20日 水曜日		吉川町市民懇談会で意見聴取	
要望・意見	震災の際、仮設住宅を建設する予定なのか。			
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 津波の来ない、香我美町や野市町の市有地が候補地であるが、面積が不足しているため、農地などを貸してもらえるような仕組みを考えている。			
担当課	防災対策課			

NO.	吉川町 9 避難物資・避難訓練について	対応状況	完
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	避難物資がどのくらいあるのか。 タワーには逃げれるが、その後タワーで過ごすのか、どうするのかわからない。また、避難訓練に来る人数が減っているので、市民の意識を高める何かをお願いしたい。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 広報で防災の特集をしている。それを使ってPRをしていく。来月、自主防災の定例会が開催されるので、その際にも、わかりやすく説明をしていく。 －後日回答－ 【防災対策課】 5月18日開催の吉川町自主防災組織連絡会において説明を行った。		
担当課	防災対策課		

NO.	吉川町 10 人権教育について	対応状況	完
受付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	市長の重点施策の一つにパートナーシップとあるが、よい取組だと思う。一方、教育委員会の資料に人権教育という言葉が見られない。かつては同和問題について学校でも取り組んでいたが、現在の香南市での人権教育はどうなっているのか。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【教育長】 資料には人権教育という言葉はないが、人権教育は行っており、教育振興基本計画の中にも位置付けている。同和教育の時代から比べて現在の人権教育において幅は広がったが、時間は限られ、質的には薄くなったと感じている。人権課題の根底には共通となるものがあり、教員にはその根底にあるものをしっかりと学んでもらいたいと考える。同和教育を進めていた頃はとても意識や学びの高い教員がいて、その教員を中心に学校全体で意識を高める取組がされていたが、そうした教員の退職とあわせて新しい人材が育っていない状態であるため、教員の意識や学びを高める取組を進めなければならない。 学校の中で特設の授業設定が難しくなっているため、教育全般の中で総合的に人権教育に取り組んでいくことがいじめの根絶にもつながると思うので、もう一度学校等とも確認しながら進めていきたい。		
担当課	教育委員会		

NO.	吉川町 11	対応状況	完
	空き家バンク制度の周知について		
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	近所の家が空き家となっていて、そのままになってしまうのではという、不安があったが、市が空き家バンク制度をしていることを知り、もっと多くの人が知れる方法で周知をお願いしたい。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 リモートで仕事ができる場所として、香南市内で検討されている所もある。そのように活用していけるように検討したい。 ー後日回答ー 【地域支援課】 市内の空き家を移住者向けの住宅として有効活用し、地域の活性化を図る空き家バンク事業については、窓口や広報誌、ホームページのほか、まちづくり協議会など地域と連携した周知や取り組みを行っている。 今後も、できるだけ多くの方に知っていただけるように、内容・方法を工夫した周知を行っていく。		
担当課	地域支援課		

NO.	吉川町 12	対応状況	完
	市民懇談会カルテの公表について		
受 付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	従前からこの会の記録について、質問内容、当日回答、後日回答、一つは、各支所にカルテを備え付けている。そして、広報誌でも内容を掲載している。従前どおり、公表をしていくのかどうなのか。それとも違う方法とするのか。今までどおり、公開してもらいたい。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 できるだけ、その従前の方法で、多くの方に知らせていく。 －後日回答－ 【地域支援課】 同上		
担当課	地域支援課		

NO.	吉川町 13	対応状況	完
	備蓄について		
受付	令和4年4月20日 水曜日 吉川町市民懇談会で意見聴取		
要望・意見	①野市の備蓄倉庫は、どのくらい備蓄しているか。 ②前に高台の山田に食料を備蓄する話を聞いたがどうなっているか。		
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 ①備蓄倉庫は主に毛布とか食料や水など備蓄していて、1万2000人分、3食分1日分の食料を備蓄している。4日目からは国からのプッシュ型といって、食料や毛布などが自動的に青少年センターの体育館へ送られてくる。香南市は、体育館の南半分が使えて、北半分は他の市町村分を置くことになっている。ですので、市民の皆様には、2日目、3日目の食品を家庭で備蓄することをお願いしたい。 ②山田に、備蓄を置くことは、今はしていない。		
担当課	防災対策課		

NO.	吉川町	14	対応状況	完
	避難タワーへの物資運搬について			
受 付	令和4年4月20日 水曜日		吉川町市民懇談会で意見聴取	
要望・意見	もし地震が起こった場合、震災後に避難タワーにどうやって食料を運ぶのか。			
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 先月、浜と沖の船からドローンを使って赤岡の避難タワーに支援物資を運ぶ訓練をした。これは国の実証実験に香南市が手を挙げたもので、20キロ程度の荷物を運ぶことができる。すぐにではないが、そういう取り組みもこれから行われることを知っておいてください。			
担当課	防災対策課			